

所在地：北海道北見市東三輪5丁目1番地4 連絡先：0157-61-3116 H P : <http://www.suc-kitami.ac.jp/>

I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

※ 訓練科名 訓練期間

木造建築科

2年

年間1,454時間（集合訓練424時間、分散訓練1,030時間）で、職業訓練指導員の指示のもとで木ごしらえ・墨付け・加工組立て等を学び、中小規模木造建築物における建築一般、設計製図、建設施工及び施工管理の技能と関連知識を習得し、中堅技能者を養成する職業訓練を行います。
訓練終了後は、国家検定の建築大工技能検定試験を受検し、1・2級建築大工技能士や、職業訓練指導員免許などの資格取得を目指します。

建築板金科

2年

年間1,450時間（集合訓練410時間、分散訓練1,040時間）で、職業訓練指導員の指示のもとで板金工具及びはんだ付け工具を使用して、亜鉛鉄板等の加工と製品製作など、手作業を主とする金属及び非金属の薄板加工・組み立ての専門的スキルと関連知識を習得し、中堅技能者を養成する職業訓練を行います。
訓練終了後は、国家検定の建築板金技能検定試験を受検し、1・2級建築板金技能士や、職業訓練指導員免許などの資格取得を目指します。

II 訓練校の声

平成9年1月「技能振興都市宣言」を行った北見市において昭和54年から若年技能後継者の養成訓練を行う本校は、人の手で作り出す「ものづくり」の変わらぬ技能・技術伝承と人間性を含めた優れた人材の育成に力を注いでいます。

III 受講生の声

○実技指導では、先生の熟練技能と技術を間近で見ながら学ぶことができます。
○様々な職場から訓練に通う仲間と共に学ぶことで、お互いの仕事の違いや情報交換もでき、とても励みになっています。

※認定訓練の概要はこちらから→



IV 訓練の様子・訓練風景など



↑木造建築科の訓練風景



↑建築板金科の訓練風景



↑修了・入学式（4月）



↑北見技術工学院の外観